

Hareza (ハレザ) 池袋「としま区民センター」の フルオープンをお祝いと祝う

～1月11日(土)12日(日)「としまフェスタ」開催～

Hareza 池袋の「としま区民センター」は、区民の自己表現の場や文化創造の拠点として昨年11月1日に新たにオープンした。本年1月15日よりホール的一般利用も開始し、本格的に稼働を始める。区と公益財団法人としま未来文化財団は、「としま区民センター」のフルオープンを祝して、1月11日(土)・12日(日)に入場無料のイベント「としまフェスタ」を開催する。

【としま区民センターの特徴】

本センターは、2～3階に大規模な公共トイレを有している。女性用トイレ35室、フィッティングルーム10室、パウダールーム28か所を備え、隣接する東京建物 Brillia ホールでの公演時にも利用できる設計だ。併せて、トイレの案内や見回りをするトイレコンシェルジュ(サクラヌコンシェルジュ)も配置している。

2階の「パパママ☆すぽっと」は、オープン以来親子連れの来場が絶えない。木をふんだんに使った室内では、東京おもちゃ博物館監修の木製のたまごプールやおもちゃで自由に遊ぶことができる。授乳室や花王とコラボレーションしたおやこトイレを有し、赤ちゃんとのお出かけの合間にホッと休憩できる場所と好評だ。

1階の「インフォメーション」は常時多言語で対応。本センターを含む Hareza 池袋の案内だけでなく、池袋を訪れる来街者への観光案内も行い、まちの魅力を発信している。

4階から8階は、多目的ホール、小ホール、会議室、和室、キッチンルーム、スタジオの貸出施設。

【「としまフェスタ～区民が祝う区民センター～」の見どころ】

8階多目的ホールでは、「お祝い」をテーマに2日間で26の区民芸術団体が、合唱やダンスなど多様な公演を披露する。11日(土)には、オープニングセレモニーとして、豊島区管弦楽団メンバーによるアンサンブルが登場する。6階小ホールでは子どもたちがアーティストと触れ合う「ダンス保育園!!」を開催。5階キッチンルームでは、料理家の舘野鏡子氏が焼き菓子とレモンリーフティを振舞い、1階エントランスでは、誰でも弾けるストリートピアノや、フェイスペイント、バルーンアートを実施する。施設内の見学自由。

<p>「としまフェスタ」 概要</p>	<p>日時：令和2年1月11日(土曜日)～12日(日曜日) 午前10時から午後5時 会場：としま区民センター(豊島区東池袋1-20-10) 内容：26団体による公演、ワークショップ・パフォーマンス「ダンス保育園!!」、舘野鏡子「みんなのKitchen」、安田有吾「子年のはじめの書楽家ワークショップ」、ストリートピアノ等。観覧自由。入場無料。</p>	
<p>写 真 *写真はメールで 送ります</p>	 <p>親子連れに好評の「パパママ☆すぽっと」</p>	 <p>としま区民センター外観</p>
<p>問 合 せ</p>	<p>施設「としま区民センター」に関して：生活産業課長 イベント「としまフェスタ」に関して：あうるすぽっと</p>	